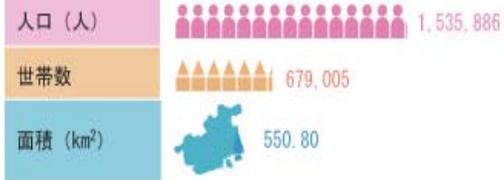


# 第4回 地方都市等における地震防災 のあり方に関する専門調査会

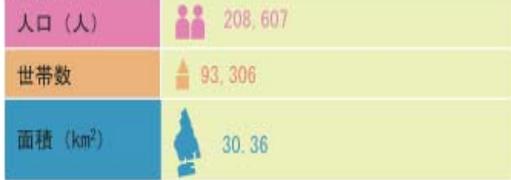
## 阪神・淡路大震災の市民 ボランティア活動の事例

九州大学経済学研究院  
星野 裕志

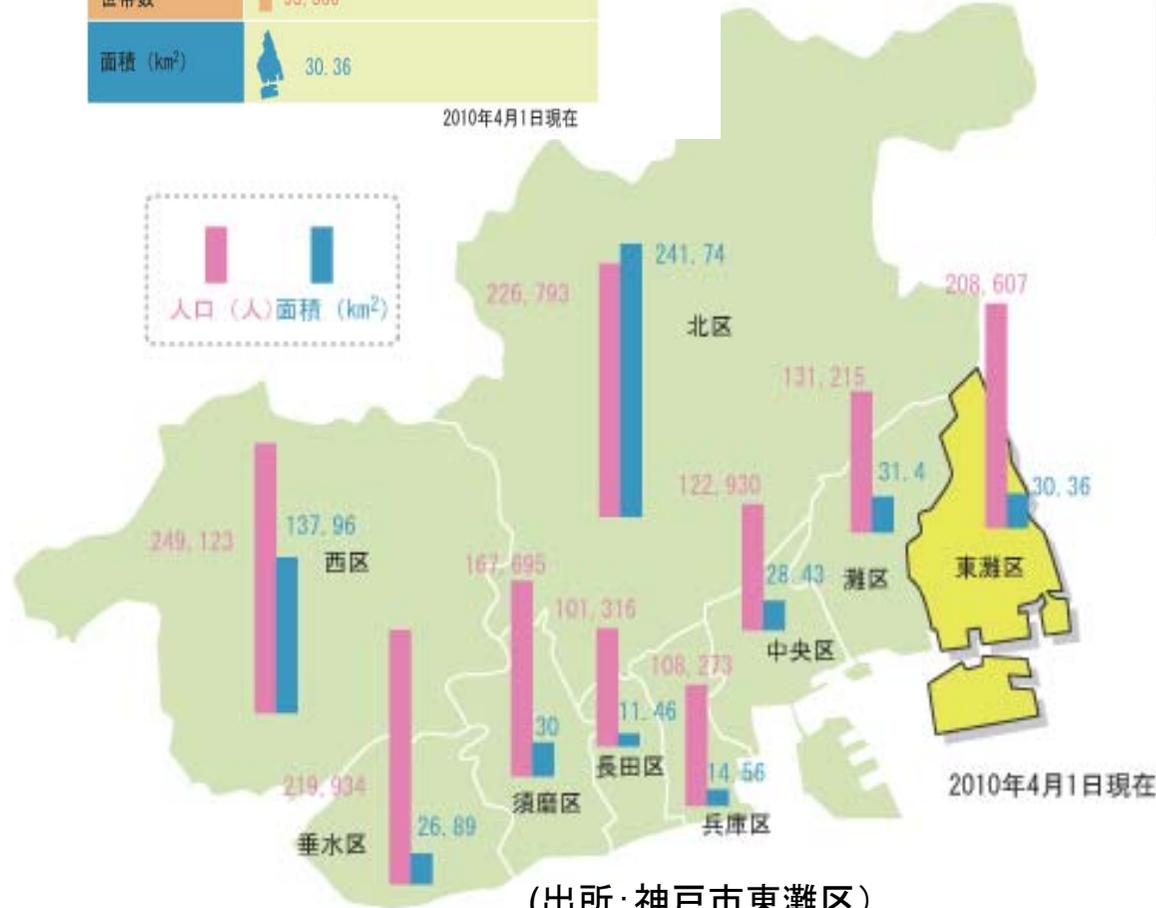
神戸市



東灘区



2010年4月1日現在



2010年4月1日現在

(出所:神戸市東灘区)

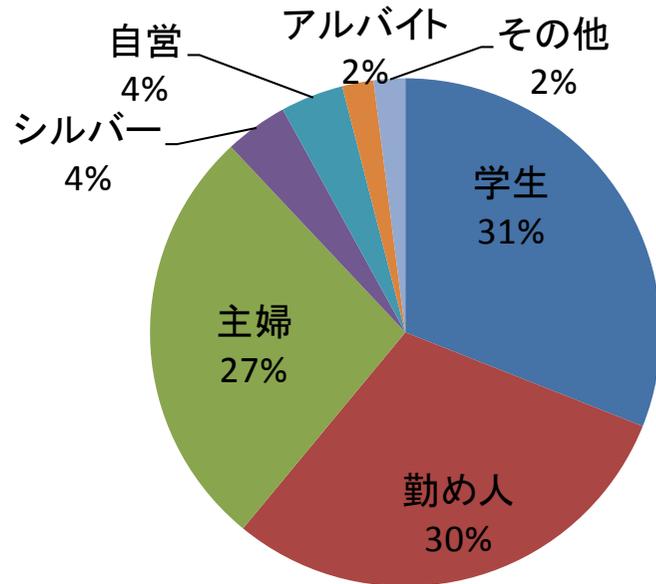


(出所:阪神高速株式会社)

		神戸市各区の震災死亡者率 (人口1千人あたり)						
		0-14歳	15-29歳	30-44歳	45-59歳	60-74歳	75歳以上	合計
男性	東灘区	2.9	3.8	2.8	6.3	14.9	29.2	6.0
	灘区	3.0	4.0	2.5	5.4	12.2	25.6	5.9
	中央区	0.5	0.7	0.9	2.4	3.2	5.7	1.6
	兵庫区	1.9	1.3	1.3	4.1	4.5	8.5	2.9
	長田区	1.4	1.2	1.9	2.9	9.9	21.8	4.2
	須磨区	0.5	0.6	0.5	1.3	3.7	11.2	1.3
	その他	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1
	計	0.9	1.3	1.0	2.3	5.5	12.2	2.2
女性	東灘区	3.0	4.0	2.7	8.4	16.3	34.4	7.6
	灘区	2.7	3.0	2.2	6.5	15.9	24.9	7.3
	中央区	0.8	0.6	0.5	1.4	3.4	6.5	1.6
	兵庫区	1.3	1.1	1.2	3.1	7.0	12.9	3.7
	長田区	2.2	2.1	3.0	4.9	11.5	26.9	6.6
	須磨区	0.6	1.0	0.5	1.6	4.5	13.1	1.9
	その他	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.4	0.0
	計	0.9	1.3	0.9	2.8	6.8	14.3	2.9
男女	合計	0.9	1.3	1.0	2.5	6.2	13.5	2.6

(出所：神戸大学震災研究会編(1997年)  
『阪神大震災研究2 苦闘の被災生活』)

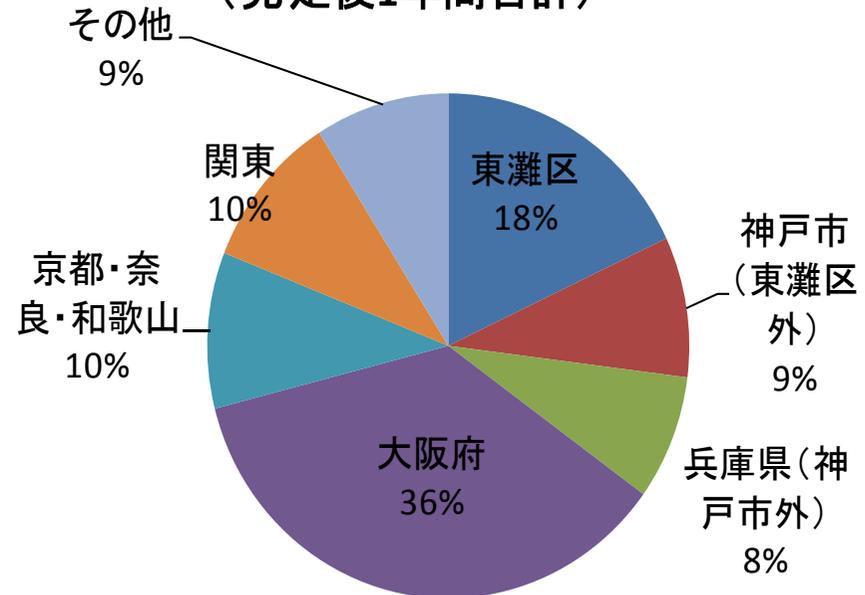
登録ボランティア1,350名の職業別内訳  
(発足後1年間合計)



震災ボランティア：  
東灘・地域助け合いネットワーク

震災直後に神戸市東灘区内の幼稚園を拠点に、地域の救援活動を目的に設立。  
「水汲み110番」「洗濯110番」「ふれあいサロン」などを展開。

登録ボランティア1,350名の出身地内訳  
(発足後1年間合計)



---

# 主な活動①

## ● 救援活動

給水、安否確認、状況の把握、  
生活情報の提供（被災地マップ：  
給水所、仮設風呂、医療機関、店舗等）  
荷物の取り出し、仮設風呂運営

## ● 生活支援

仮設住宅入居者のニーズの把握、情報・  
サービスの提供、外出介助、住宅改修、  
相談、申請代行、臨床心理士の派遣

---

## 主な活動②

- 住民の交流促進

  - 移動集会所「茶話やかパラソル」

  - 「ふれあいセンター」運営（仮設50世帯毎）

  - 「ふれあいサロン」（小学校区毎の医院）

- ボランティア研修

  - a 域外からのボランティアの受け入れ

  - b 介助トレーニング

  - c 組織運営（ニーズの把握、企画）

---

# 震災ボランティアとしての活動の時期区分

第1期 救援活動：震災直後からライフラインの回復まで

水汲み、安否確認、生活情報の提供

第2期 生活支援活動：2月末から仮設住宅の建設時期

高齢者および仮設住宅入居者の生活支援

第3期 復帰支援活動：震災半年後の夏から冬にかけて

一般・仮設住宅における通常生活への復帰支援

第4期 コミュニティ支援活動：震災から半年～1年

コミュニティ作り(ふれあいセンター、茶話やかサロン)

運営主体から支援機能へ

NPO法人 コミュニティ・サポートセンター神戸の設立

## 震災ボランティアの活動内容の変化

		1995年												1996年	
		2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
救援活動	救援活動	709	614	681	279	17	13	1	6	0	0	0	0	0	
	水汲み	602	201	0	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	
	情報収集/発信	2	233	624	242	6	7	0	0	0	0	0	0	0	
生活支援	家事介助	72	38	186	221	664	454	342	318	189	146	152	177	177	
	移動・外出	24	56	72	24	44	32	32	35	73	70	54	84	84	
	住宅改修	0	0	0	27	120	659	66	251	97	10	6	11	11	
交流	ふれあいセンター	3	4	1	3	9	8	13	14	15	31	36	35	35	
	テント・サロン	0	0	1	3	7	6	1	3	5	5	6	7	7	
イベント		2	8	0	1	0	1	0	1	2	3	4	0	0	
月間	サービス件数	810	620	940	555	854	1165	456	630	382	265	258	314	421	
月間	参加ボランティア数	n.a.	n.a.	664	805	879	867	850	668	711	732	652	562	701	

(東灘地域助け合いネットワーク)

---

## 活動の課題(初期)

- 正確な情報の入手と状況把握
- 安定的なボランティアの確保
- 自治体・民生委員との協同
- 外部からの申し入れへの対応
- 有償性・援助への理解

表4 東灘・地域助け合いネットワークのネットワークマップ (団体のみ) 1996. 2月現在

# 人材、物資、資金、情報の連携による確保



注: ■■■■■ は震災以前よりつながりのあった団体

---

## 活動の課題(約半年～1年後)

- 活動の方向性と広がり
- 環境変化への対応とニーズの把握
- 人材の養成(ボランティアの動機付けと専門性)
- コーディネーターの役割
- 経済的自立へのサポート

---

# その後の展開

## ● エリアの展開

神戸西/神戸中央/西宮・地域助け合いネットワーク  
の設立

## ● コミュニティ事業の運営と支援

NPO法人 コミュニティ・サポートセンター神戸  
(CS神戸)の設立(1996年10月)

## ● 組織のマネジメントの必要性

NPOマネジメントスクール(現NPO大学)の設立  
(兵庫県/日本財団/CS神戸、1997年10月)

## ● 自治体とのパートナーシップに基づく協同(神戸市)

---

# 活動からの修正

- 「指示待ち人間はいらない」  
→ ボランティアは適切な企画のもとに最大の効果
- 外部からのボランティアの受け入れ  
→ 適切な活動の場と経験で今後に期待
- 援助されること  
→ 当事者としての参加により自立